

(別紙1)

平成29年度～平成33年度 社会福祉法人函館カトリック社会福祉協会

社会福祉充実計画（変更後）

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人函館カトリック社会福祉協会		法人番号	1440005000355				
法人代表者名	尾崎文彦							
法人の主たる所在地	函館市日乃出町27番3号							
連絡先	認定こども園うみの星保育園 電話 0138-54-1333							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日	—							
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	平成30年 6月 日							
評議員会の承認年月日	平成30年 6月 日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (平成28年)	1か年度目 (平成29年)	2か年度目 (平成30年)	3か年度目 (平成31年)	4か年度目 (平成32年)	5か年度目 (平成33年)	合計	社会福祉充実事業未充当額
	87,550 千円	106,010 千円	81,030 千円	72,550 千円	58,370 千円	0 千円		0 千円
うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)		△ 26,230 千円	△ 24,980 千円	△ 8,480 千円	△ 14,180 千円	△ 58,370 千円	△ 132,240 千円	
本計画の対象期間	平成29年 8月 1日～平成34年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	種別	区分	事業概要	施設整備	事業費
1年度目 (29年度)	職員育成事業	社会福祉事業	既存	多様化する保育・教育現場に必要な知識や技能の習得及び資格取得（更新）のための研修会に参加させ、資質向上を図る。	無	480 千円
	ICT化構築事業	社会福祉事業	新規	日々の業務負荷軽減と事務効率の改善を図り、保育の質向上を図り、園児と向かい合う時間をより多くすること、更に保護者との情報交換等を円滑に行うためのICT化、併せて防犯システムを構築する。	無	6,250 千円
	LED化整備事業	社会福祉事業	新規	災害時における利用者や地域住民へのサービス向上を図るために実施する自家発電整備事業をより効果的に運用するため、発電能力に見合う最低限の電力消費量にする必要から照明をLED化にし、省エネに対応した施設にする。	有	8,000 千円
	施設周辺整備事業	社会福祉事業	新規	地盤沈下により、送迎用駐車場の横断用トラフが破損していることから、利用者並びに保護者の安全を確保するため、強度の高いトラフに改修する。	有	2,500 千円

	サービス向上のための新規職員採用事業	社会福祉事業	新規	安定的保育教諭を確保し、最低配置基準以上の職員を配置できるよう新規職員を採用する。	無	9,000 千円	
	小 計						26,230 千円
2年度目 (30年度)	自家発電整備事業	社会福祉事業	新規	認定こども園いまかねの施設はオール電化のため、停電の際は給食調理をはじめ、暖房確保ができなくなるなど災害時における施設運営に重大なリスクがあるため、自家発電による電源供給設備を整備する。	有	10,000 千円	
	職員育成事業	社会福祉事業	既存	多様化する保育・教育現場に必要な知識や技能の習得及び資格取得（更新）のための研修会に参加させ、資質向上を図る。	無	1,480 千円	
	サービス向上のための新規職員採用事業	社会福祉事業	新規	安定的保育教諭を確保し、最低配置基準以上の職員を配置できるよう新規職員を採用する。	無	3,500 千円	
	屋外遊技場整備事業	社会福祉事業	新規	地盤沈下等により環境が悪化してきていることから、土盛整地して人工芝化し、幼児用遊具や砂場を拡張するなど利用者への保育活動を拡充させる。	有	10,000 千円	
	小 計						24,980 千円
3年度目 (31年度)	職員育成事業	社会福祉事業	既存	多様化する保育・教育現場に必要な知識や技能の習得及び資格取得（更新）のための研修会に参加させ、資質向上を図る。	無	1,480 千円	
	サービス向上のための新規職員採用事業	社会福祉事業	新規	安定的保育教諭を確保し、最低配置基準以上の職員を配置できるよう新規職員を採用する。	無	7,000 千円	
	小 計						8,480 千円
4年度目 (32年度)	職員育成事業	社会福祉事業	既存	多様化する保育・教育現場に必要な知識や技能の習得及び資格取得（更新）のための研修会に参加させ、資質向上を図る。	無	1,480 千円	
	サービス向上のための新規職員採用事業	社会福祉事業	新規	安定的保育教諭を確保し、最低配置基準以上の職員を配置できるよう新規職員を採用する。	無	11,000 千円	
	施設周辺整備事業	社会福祉事業	新規	施設屋上の防水保護塗料の定期的塗替え工事を実施する。	有	1,700 千円	
	小 計						14,180 千円
5年度目 (33年度)	職員育成事業	社会福祉事業	既存	多様化する保育・教育現場に必要な知識や技能の習得及び資格取得（更新）のための研修会に参加させ、資質向上を図る。	無	1,480 千円	
	サービス向上のための新規職員採用事業	社会福祉事業	新規	安定的保育教諭を確保し、最低配置基準以上の職員を配置できるよう新規職員を採用する。	無	11,000 千円	
	屋外遊技場整備事業	社会福祉事業	新規	安全の確保や保育活動の拡充を図るため、老朽化した遊具の整備改善を図る。	有	1,200 千円	
	施設整備事業	社会福祉事業	新規	老朽化してきた施設を大規模改修し、使用年数の延伸と保育環境の整備を行い、利用者への処遇改善に寄与する。	有	44,690 千円	
	小 計						58,370 千円

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検 討 順	検 討 結 果
① 社会福祉事業及び 公益事業（小規模事業）	<ul style="list-style-type: none"> 入園希望ニーズに応えるため、職員配置基準を満たすべく計画的な新規職員を採用し、サービスの向上に資することとした。 保育教諭等の事務的業務の軽減や効率を図り、最大限利用者と接する時間を増やすためのICT化を構築し、更に保護者への情報提供等に活用することとした。 職員の資質向上や専門的技術習得のため研修会等への参加を強化することとした。 施設整備関係では地盤沈下といった自然的特異事情があること、オール電化により災害時等による停電の際に施設運営ができなくなるため自家発電の設備整備が急務であることに加え、発電機出力に見合う消費電力量にするためのLED化による省エネ設備に改善する必要があること、遊具の老朽化による安全対策を講じる必要があること、更に施設の定期的メンテナンスが必要であることなど施設運営上改善していく必要があり、優先度の高い順から整備していくこととした。 施設の老朽化は利用者の安全確保や良質な保育環境提供に影響があることから、新たに発生した社会福祉充実残額を大規模改修費に充て、建物の耐用年数延伸や環境整備に重点的に取り組むこととした。
② 地域公益事業	①の取組みに重点をおくため実施しない。
③ ①及び②以外の公益事業	①の取組みに重点をおくため実施しない。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
職員育成 事業	計画の実施期間における事業費合計	480千円	1,480千円	1,480千円	1,480千円	1,480千円	6,400千円
	社会福祉充実残額	480千円	1,480千円	1,480千円	1,480千円	1,480千円	6,400千円
	補助金						
	借入金						
	事業収益						
	その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
サービス 向上のための新規 職員採用 事業	計画の実施期間における事業費合計	9,000千円	3,500千円	7,000千円	11,000千円	11,000千円	41,500千円
	社会福祉充実残額	9,000千円	3,500千円	7,000千円	11,000千円	11,000千円	41,500千円
	補助金						
	借入金						
	事業収益						
	その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
ICT化 構築事業	計画の実施期間における事業費合計	6,250千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6,250千円
	社会福祉充実残額	6,250千円					6,250千円
	補助金						
	借入金						
	事業収益						
	その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
LED化 整備事業	計画の実施期間に おける事業費合計	8,000 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	8,000 千円	
	財源 構成	社会福祉充実残額	8,000 千円					8,000 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
施設周辺 整備事業	計画の実施期間に おける事業費合計	2,500 千円	0 千円	0 千円	1,700 千円	0 千円	4,200 千円	
	財源 構成	社会福祉充実残額	2,500 千円			1,700 千円		4,200 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
屋外遊技 場整備事 業	計画の実施期間に おける事業費合計	0 千円	10,000 千円	0 千円	0 千円	1,200 千円	11,200 千円	
	財源 構成	社会福祉充実残額	0 千円	10,000 千円			1,200 千円	11,200 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
自家発電 整備事業	計画の実施期間に おける事業費合計	0 千円	10,000 千円	0 千円	0 千円	0 千円	10,000 千円	
	財源 構成	社会福祉充実残額	0 千円	10,000 千円				10,000 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
施設整備 事業	計画の実施期間に おける事業費合計	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	44,690 千円	44,690 千円	
	財源 構成	社会福祉充実残額					44,690 千円	44,690 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

総計 26,230 千円 24,980 千円 8,480 千円 14,180 千円 58,370 千円 132,240 千円

5. 事業の詳細

事業名	職員育成事業	
主な対象者	当法人に在籍する職員	
想定される対象者数	延べ145人	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成29年 8月 1日～平成34年 3月31日	
事業内容	職員の資質向上を図るため、各種研修会に参加させその経費を負担する。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	職員を対象に研修に係る経費を負担する。
	2か年度目	職員を対象に研修に係る経費を負担する。
	3か年度目	職員を対象に研修に係る経費を負担する。
	4か年度目	職員を対象に研修に係る経費を負担する。
	5か年度目	職員を対象に研修に係る経費を負担する。
事業費積算 (概算)	近隣地における研修 3千円×10人×5か年＝ 150千円 道社協等主催の研修 50千円×20人×4か年＝4,000千円 道外地における研修 150千円× 3人×5か年＝2,250千円	
	合計 6,400 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 6,400 千円)	
地域協議会等の意見とその反映状況	—	

事業名	サービス向上のための新規職員採用事業		
主な対象者	—		
想定される対象者数	—		
事業の実施地域	—		
事業の実施時期	平成29年 8月 1日～平成34年 3月31日		
事業内容	安定的保育教諭を確保し、最低配置基準以上の職員を配置できるよう新規職員を採用する。		
事業の実施スケジュール	1か年度目	職員3人を新規採用する。	
	2か年度目	職員1人を新規採用する。	
	3か年度目	職員1人を新規採用する。	
	4か年度目	職員1人を新規採用する。	
	5か年度目	継続雇用する。	
事業費積算 (概算)	1年目 3人 9,000千円 2年目 1人 3,500千円 3年目 2人 7,000千円 4年目 3人 11,000千円 5年目 3人 11,000千円		
	合計 41,500 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 41,500 千円)		
地域協議会等の意見とその反映状況	—		

事業名	ICT化構築事業	
主な対象者	—	
想定される対象者数	—	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成29年 8月 1日～平成30年 3月31日	
事業内容	日々の業務負荷軽減と事務効率の改善を図り、保育の質向上を図り、園児と向かい合う時間をより多くすること、更に保護者との情報交換等を円滑に行うためのICT化、併せて防犯システムを構築する。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	ICT化システム構築のため、ハード面、ソフト面を整備する。
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	タブレット端末機、モニター、サーバー、防犯カメラ等の設置並びにシステム開発費	
	合計	6,250千円 (うち社会福祉充実残額充当額 6,250千円)
地域協議会等の意見とその反映状況	—	

事業名	LED化整備事業	
主な対象者	—	
想定される対象者数	—	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成29年 8月 1日～平成30年 3月31日	
事業内容	保育室に使用している丸型蛍光灯は耐用年数が短く、加えて今後製造中止傾向にあり消耗等により交換するにも相当の課題が懸念され、日常の保育活動に支障を来す恐れがある。一方、自家発電設備事業を実施するうえで、自家発電の能力から施設内の電力消費量を極力抑える必要があることから、照明をLED化にすることによりその電力消費量を半分に軽減することで災害時に利用者をはじめ避難された地域住民に対するサービス向上に貢献する。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	蛍光灯照明をLED照明に交換する。
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	LED照明 (交換工事費用含む) 埋込丸型 @66,000×66=4,356千円 直管型 @36,000×101=3,636千円 その他 8千円	
	合計	8,000千円 (うち社会福祉充実残額充当額 8,000千円)
地域協議会等の意見とその反映状況	—	

事業名	施設周辺整備事業	
主な対象者	—	
想定される対象者数	—	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成29年 8月 1日～平成33年 3月31日	
事業内容	利用者並びに保護者の安全を確保するため駐車場の排水溝を強度の高いトラフに改修する工事、並びに屋上防水保護塗料の定期的塗替え工事を実施する。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	排水溝の改修工事を実施する。
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	屋上防水保護塗料の塗替工事を実施する。
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	排水溝総延長 54.2m トラフ交換工事費 2,500千円 屋上防水保護塗料塗替工事費 1,700千円	
	合計	4,200 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 4,200 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況	—	

事業名	屋外遊技場整備事業	
主な対象者	—	
想定される対象者数	—	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成29年 8月 1日～平成34年 3月31日	
事業内容	地盤沈下等により環境が悪化してきている屋外遊技場を土盛整地して人工芝化し、幼児用遊具や砂場を拡張するなど利用者への保育活動を拡充させる。 また、老朽化した遊具を整備改善し、利用者の安全確保と保育活動の拡充を図る。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	屋外遊技場地盤整備、人口芝生化並びに幼児用遊具を整備する。
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	老朽化した園庭遊具の整備改善を実施する。
事業費積算 (概算)	遊具整備改善費 1,200千円 地盤整備工事費 5,000千円、人工芝施行工事費 4,000千円、遊具設置費 1,000千円	
	合計	11,200 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 11,200 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況	—	

事業名	自家発電整備事業	
主な対象者	—	
想定される対象者数	—	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成29年 8月 1日～平成31年 3月31日	
事業内容	オール電化施設の停電時対応のため、自家発電設備を備え、災害時に利用者をはじめ乳幼児世帯が避難所として提供できるよう施設機能を構築する。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	自家発電設備を整備する。
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	発電機等設置費、配電電気工事費 10,000千円	
	合計	10,000 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 10,000 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況	—	

事業名	施設整備事業	
主な対象者	—	
想定される対象者数	—	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成33年 4月 1日～平成34年 3月31日	
事業内容	老朽化してきた施設を大規模改修し、使用年数の延伸と保育環境の整備を行い、利用者への処遇改善に寄与する。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	施設を大規模改修し保育環境を整備する。
事業費積算 (概算)		
	合計	44,690 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 44,690 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況	—	

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

--